

⑧その他の創意工夫の取組み

<p>区分及び事業名</p> <p>※1から4までのいずれか該当するもの一つに○を付し、()に事業名を記入してください。</p> <p>※1から4までの複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。</p>	<p>① 人権相談分野（事業名：人権侵害ケースワーク事業）</p> <p>2 地域就労支援分野（事業名： ）</p> <p>3 進路選択支援分野（事業名： ）</p> <p>4 生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野（事業名： ）</p>
<p>取組内容</p> <p>※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。</p> <p>【 現 状 】</p> <p>配偶者等から暴力を受けた被害者の一時保護は、大阪府女性相談センターに連絡をとり実施している。</p> <p>【現状における課題】</p> <p>DV被害者の一時保護施設入所にあたっては、大阪府女性相談センターに連絡をとり、連携しながら実施している現状であるが、避難者の中には、高齢化に伴い、特定疾患や障害等を抱える者もあり、特定病院への通院や主治医の診断・調整等を要する者（同伴児含む）がいる。</p> <p>【取組み内容】</p> <p>平成 25 年度から民間シェルターと委託契約を交わすことにより、特定疾患や障害等を抱える被害者や同伴児にも速やかに安全確保を図るとともに、施設内における個別の細やかな支援も可能となり、その後の自立支援もスムーズに移行できるように努めている。</p>	